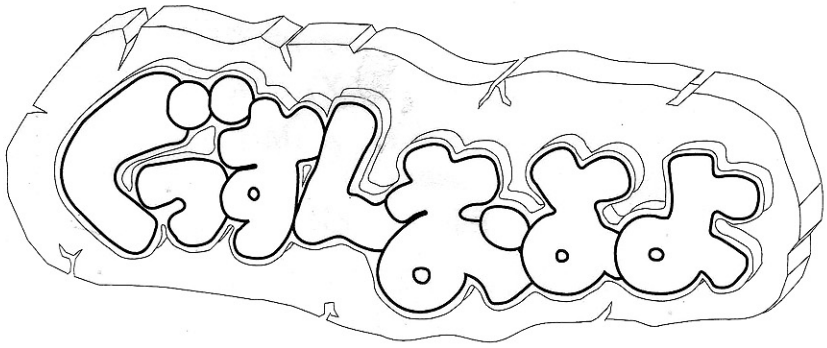


TM

仕　様　書

IREM CORPORATION

目　次

1. 基　板　仕　様 …… 1

2. ディップスイッチ表 …… 3

3. コ ネ ク タ ー 表 …… 5

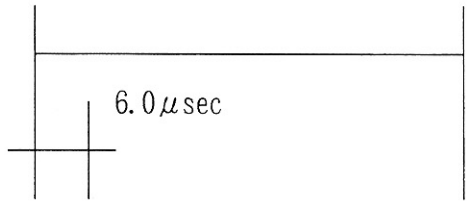
4. テストモード仕様 …… 6

1. 基板仕様

	OPREATING	STORAGE
TEMPERATURE RANGE	0 TO 50℃	-5 TO 60℃
RELATIVE HUMIDITY	20 TO 70%	NO MORE THAN 80%
VIBRATION RANGE	NO MORE THAN 0.5G	NO MORE THAN 1.0G
TOLERANCE FOR FALLING	NO MORE THAN 0 cm	(Packed) NO MORE THAN 50cm

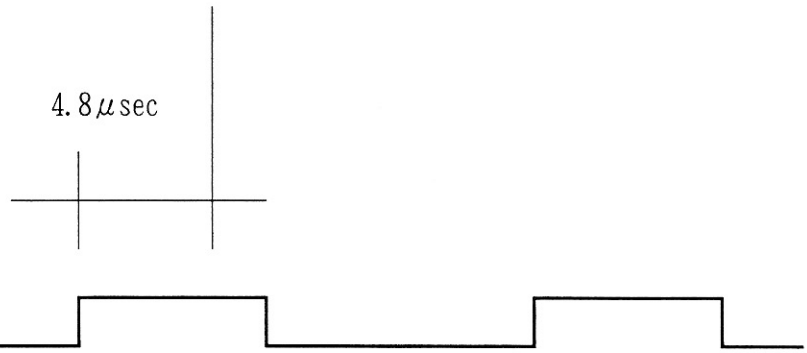
HORIZONTAL FREQUENCY 15.723 KHz

H. PERIOD·····63.6μsec

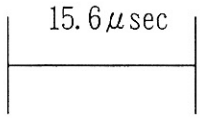


H. SYNC PULSE

H. BLANKING

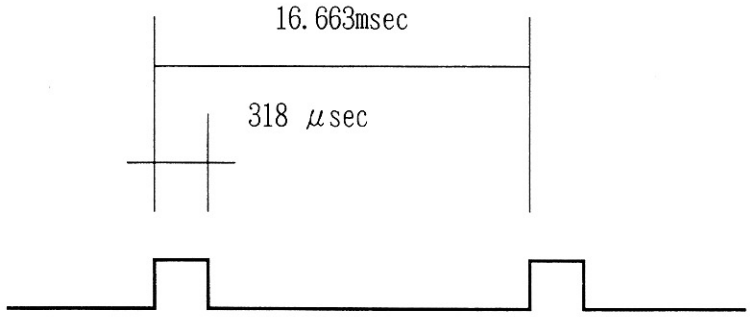


H. BLANK ·····

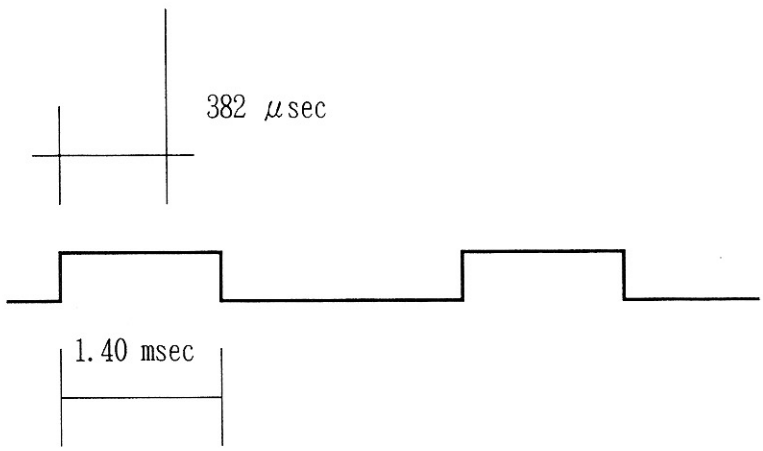


VERTICAL FREQUENCY····· 60.00 Hz

V. SYNC PULSE



V. BLANKING



2．ディップスイッチ表

ディップ・スイッチ　SW1

内容		SW1							
		1	2	3	4	5	6	7	8
1クレジットごとのプレーヤー台数	3	OFF	OFF						
	2	ON	OFF						
	4	OFF	ON						
	5	ON	ON						
難易度	NORMAL			OFF	OFF				
	EASY			ON	OFF				
	HARD			OFF	ON				
	VERY HARD			ON	ON				
デモゲーム中の効果音	無							OFF	
	有							ON	
テストモード	ゲーム								OFF
	テスト								ON

３．　コネクター表

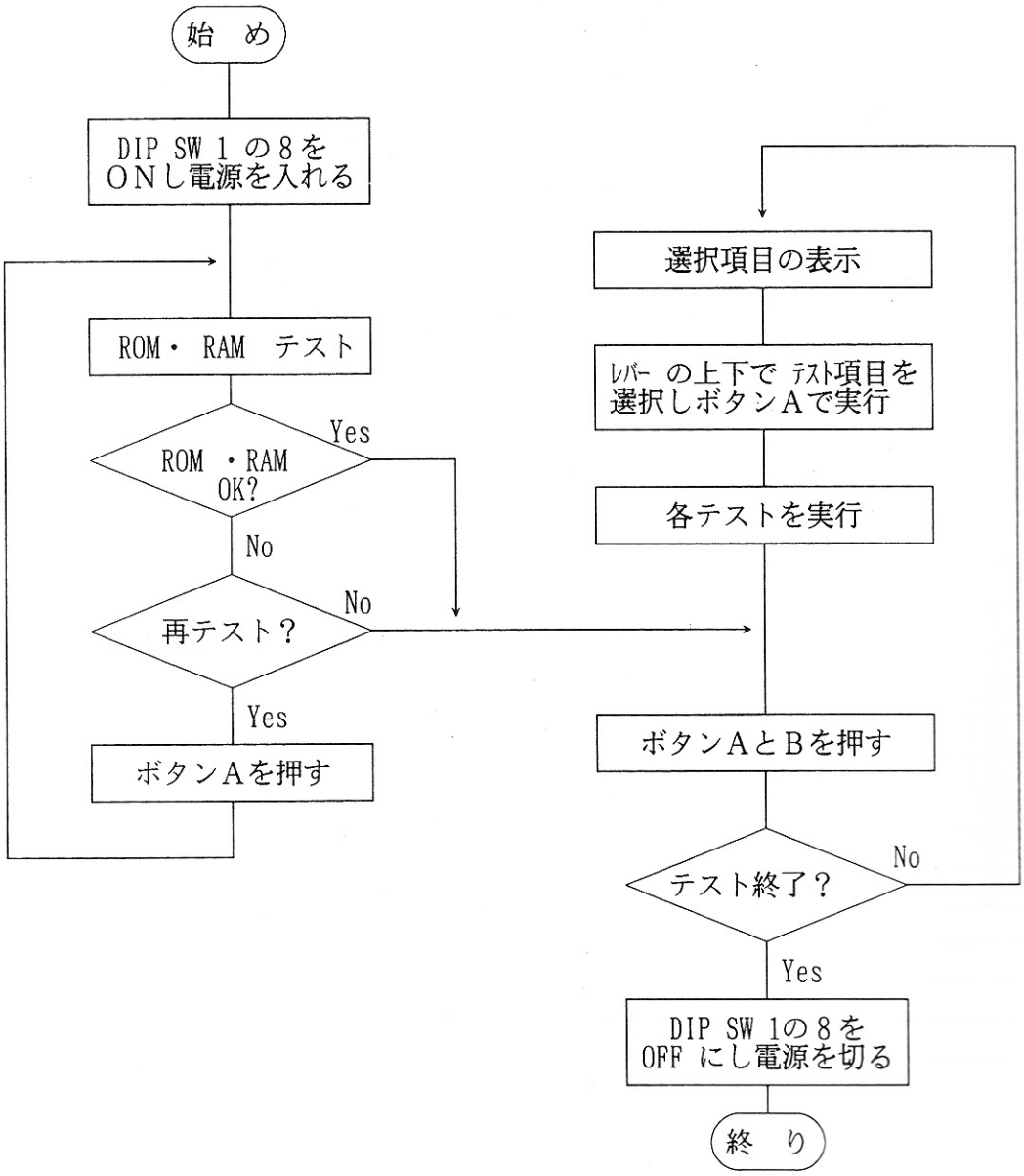
ＪＡＭＭＡ規格準拠（3.96㎜ピッチ）
適合コネクター
・ＣＲ７Ｅ－５６ＤＡ－３．９６Ｅ（ヒロセ）
・１１６８－０５６－００９　　（ケル）

半　田　面			部　品　面
ＧＮＤ	Ａ	１	ＧＮＤ
ＧＮＤ	Ｂ	２	ＧＮＤ
＋５Ｖ	Ｃ	３	＋５Ｖ
＋５Ｖ	Ｄ	４	＋５Ｖ
	Ｅ	５	
＋１２Ｖ	Ｆ	６	＋１２Ｖ
誤挿入防止キー	Ｈ	７	誤挿入防止キー
ＣＯＩＮ　ＣＯＵＮＴＥＲ　Ｂ	Ｊ	８	ＣＯＩＮ　ＣＯＵＮＴＥＲ　Ａ
ＧＮＤ	Ｋ	９	ＧＮＤ
スピーカー（－）	Ｌ	１０	スピーカー（＋）
	Ｍ	１１	
ＶＩＤＥＯ　ＧＲＥＥＮ	Ｎ	１２	ＶＩＤＥＯ　ＲＥＤ
ＶＩＤＥＯ　ＳＹＮＣ	Ｐ	１３	ＶＩＤＥＯ　ＢＬＵＥ
ＳＥＲＶＩＣＥ　ＳＷ	Ｒ	１４	ＶＩＤＥＯ　ＧＮＤ
	Ｓ	１５	
ＣＯＩＮ　ＳＷ　Ｂ	Ｔ	１６	ＣＯＩＮ　ＳＷ　Ａ
２Ｐ　ＳＴＡＲＴ	Ｕ	１７	１Ｐ　ＳＴＡＲＴ
２Ｐ　ＵＰ	Ｖ	１８	１Ｐ　ＵＰ
２Ｐ　ＤＯＷＮ	Ｗ	１９	１Ｐ　ＤＯＷＮ
２Ｐ　ＬＥＦＴ	Ｘ	２０	１Ｐ　ＬＥＦＴ
２Ｐ　ＲＩＧＨＴ	Ｙ	２１	１Ｐ　ＲＩＧＨＴ
２Ｐ　ＳＷ　Ａ　（左回転）	Ｚ	２２	１Ｐ　ＳＷ　Ａ　（左回転）
２Ｐ　ＳＷ　Ｂ　（右回転）	ａ	２３	１Ｐ　ＳＷ　Ｂ　（右回転）
２Ｐ　ＳＷ　Ｃ　（未使用）	ｂ	２４	１Ｐ　ＳＷ　Ｃ　（未使用）
	ｃ	２５	
	ｄ	２６	
ＧＮＤ	ｅ	２７	ＧＮＤ
ＧＮＤ	ｆ	２８	ＧＮＤ

４．　テストモード仕様

ディップスイッチＳＷ１の８をＯＮにして電源を入れるとＲＡＭ・ＲＯＭテストを始め、しばらくするとテストの結果を画面に表示し、この状態からテストモード選択画面に移ることができます。
テストモードを終了させるには、ディップスイッチＳＷ１の８をＯＦＦにし電源を切って下さい。
※テストモードは、レバーの上下・ボタンＡ・ボタンＢにより操作して下さい。

１）テスト手順概略



2）ＲＡＭ　ＲＯＭテスト

電源を入れてからしばらく画面が変化せず、種々の模様が画面に表示されるのは、画面用のＲＡＭのチェックのためです。

ＲＡＭテストとＲＯＭテストは、テストモードに限らず電源投入後必ずおこなわれます。

・ＲＡＭ、ＲＯＭがＯＫならば、“ＲＡＭ　ＯＫ”と“ＲＯＭ　ＯＫ”が表示される。
・ＲＡＭが不良のとき、画面に“ＲＡＭ　ＮＧ”と不良箇所が表示される。
・ＲＯＭが不良のとき、画面に“ＲＯＭ　ＮＧ”表示される。

ＲＡＭ　ＲＯＭテスト終了後、ボタンＡとボタンＢを押すことにより、ＲＡＭとＲＯＭが正常な場合は次の項目へ移り、ＲＡＭかＲＯＭが異常の場合は、再度テストを行う。

3）テスト項目の選択と開始

画面に表示された項目の中から希望の項目をレバーの上下により選択し、赤色で表示された選択項目をボタンＡを押すことにより実行させることができ、実行された項目はボタンＡとＢを同時に押すことにより終了することが出来る。

1. ＩＮ　ＰＯＲＴ　……ディップスイッチ、ボタン、等の入力テスト
2. ＳＯＵＮＤ　……音の発音テスト
3. ＣＨＡＲＡＣＴＥＲ　……物体の表示テスト
4. ＭＯＮＩＴＯＲ　……モニターの発色、歪みのテスト
5. ＥＸＩＴ　……テストモードの終了

4）ＰＯＲＴテスト

入力ポートに接続されているディップスイッチ、ボタン、レバー等の入力がＯＦＦまたはＯＮされたときの状態が画面に表示される。

	F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
ＩＮ　ＰＯＲＴ１	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ＩＮ　ＰＯＲＴ２	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	1	2	3	4	5	6	7	8	
ＤＩＰ　ＳＷ１	0	0	0	0	0	0	0	1	
ＤＩＰ　ＳＷ２	0	0	0	0	0	0	0	0	（０－ＯＦＦ，１－ＯＮ）

5）ＳＯＵＮＤ　テスト

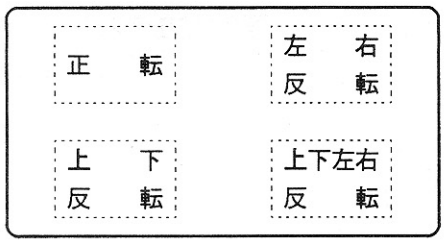
画面に音の番号が表示され、それに対応した音が発音されるかテストする。

レバーを上にすると次の音のテストになり、レバーを下にすると前の音のテストに移ります。

ＳＯＵＮＤ　○○

6）ＣＨＡＲＡＣＴＥＲ　テスト

キャラクターを画面に正転、上下反転、左右反転、上下左右反転でそれぞれを表示する。



7）ＭＯＮＩＴＯＲ　テスト

レバーを下げる事により以下のテストを①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑧→⑨→①と進ませる事ができ、画面の発色、色バランス、歪み等のテストを行います。

① 全画面青色を表示する。
② 全画面赤色を表示する。
③ 全画面マゼンダを表示する。
④ 全画面緑色を表示する。
⑤ 全画面シアンを表示する。
⑥ 全画面黄色を表示する。
⑦ 全画面白色を表示する。
⑧ カラーパターン（図１）を表示する。
⑨ クロスハッチパターン（図２）を表示する。

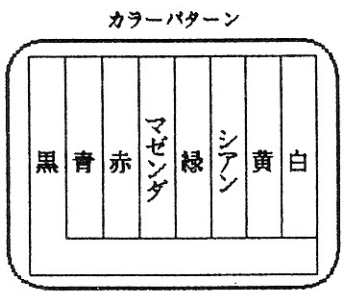


図1

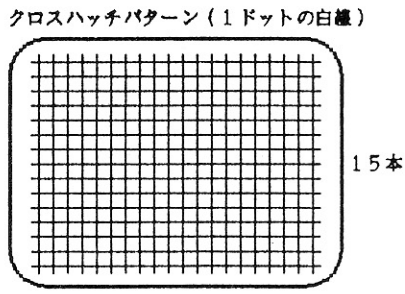


図2　14本

修理品　〒920-02 石川県河北郡内灘町字
の宛先　　緑台１丁目174
ウチナダ電子工業㈱内
アイレム㈱サービスセンター
サービス 係
電話番号　0762－38－４１３３

05C04589A1 Printed in Japan 9,1993